

IMPANNA TUTORING SCHOOL 2025

インパナ塾は伝えます、届けます、
【尾州の声】を



2025年度 尾州インパナ塾 募集要項

募集期間 ～2025年4月18日(金)

About 概要

公益財団法人尾州ファッションデザインセンターは、繊維産業人材育成事業の1つとして、2025度【尾州インパナ塾】を開講します。
この塾では、関連する大学・あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター・FDC 匠ネットワーク・地元協力企業と連携を図り、産地の将来を担う人材の育成を目指します。

尾州インパナ塾	
受講対象者	繊維産業従事者
研修内容	繊維産業の全工程である「紡績、織物、ニット、染色、整理仕上げ、縫製」について大学教員、経験豊富な技術者・研究員をはじめ、各分野の専門家が講義・指導を行い、地元協力企業にてインターンシップを実施します。特に試作開発実習ではグループに分かれ、様々な多くの知識・情報をベースにして、グループごとに開発テーマを設定し、紡績・糸染・製織（製編）・整理仕上げを経てアパレル製品の制作を行います。完成した作品は「JAPAN YARN FAIR&THE BISHU～糸と尾州の総合展～」において静態展示するとともに、関係各位に対して成果発表会にて発表致します。部分受講も下記のように2コース開講いたします。詳細は別ページのカリキュラムをご参照ください。
開講日程	5月10日から翌年1月までの主に土曜日に開講します。実習・インターンシップは木曜日又は金曜日に行います。
開講時限	座学 1限・・・10:30～12:00 2限・・・13:00～14:30 3限・・・14:40～16:10
場所	座学 尾州ファッションデザインセンター（FDC）
	実習 あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センター
	インターンシップ 地元の協力企業
設定コース	正規受講 部分受講
	繊維工学コース① ファッションSDGsコース②
募集人数	15名 若干名 若干名

受講料	愛知県繊維振興協会賛助会員	愛知県繊維振興協会賛助非会員
	正規受講	
	110,000円（税込）	132,000円（税込）
部分受講：繊維工学コース①		
	55,000円（税込）	66,000円（税込）
部分受講：ファッションSDGsコース②		
	49,500円（税込）	59,400円（税込）

★受講希望者は、それぞれ希望コース別に下記二次元コードより「参加お申込みフォーム」にアクセスし、必要事項をご記入の上、送信にてお申し込みください。または受講申込書用紙に必要事項をご記入の上、郵送もしくはFAXをお願いします。応募締め切りは令和7年4月18日（金）までです。締め切り期限前でも定員になり次第締め切りとなります。（受講者の申し込みは1社につき5名までとさせていただきます）

正規受講



部分受講（繊維工学コース①）



部分受講（ファッションSDGsコース②）



Question and Answer

Q: 「インパナ」とはどのような意味ですか？

A: 「インパナ」はイタリア語「impannatore」（インパナトーレ）を語源としています。尾州産地においては「紡績・染色・織物・ニット・整理仕上げ・産元商社・縫製」と全ての工程の企業が立地しています。そこで各企業の個性を生かしつつ、橋渡しをし、各企業の全体を統合させ、消費者への提案・推進などの総合的な調整力を持つ方を「impannatore」と言います。

Q: 「尾州インパナ塾」の目指す人物像は？

A: 上述のように繊維産業の道のりは長く、様々な業種から成り立っています。繊維の基礎からファッション、アパレル製品の製作まで学ぶ事により、インパナトーレに相応しい人材を育成します。年齢制限はありません。

★申込・問合せ先

〒491-0931 愛知県一宮市大和町馬引字南正亀 4-1
公益財団法人 尾州ファッションデザインセンター
TEL: 0586-46-1361 FAX: 0586-44-7455
URL <https://www.fdc138.com> E-mail bishu_fdc-murate@yahoo.co.jp

尾州インパナ塾担当 村手



Curriculum

カリキュラム

やむを得ない事情により、日程もしくは講師の変更の可能性があります。

日程	時限	講義名【概要】	講師		コース別			
			所属	氏名	正規	部分①	部分②	
5月10日(土)	1	1	オリエンテーション		FDC 職員	●	★	☆
		2	NEW 統計からみた繊維産業の現状	岐阜大学地域科学部・助教	大澤 圭吾	●	★	☆
	2	尾州インパナ塾を修了して	インパナ塾修了者		金森 拓弥	●	★	☆
	3	尾州の未来～小さな成功例を大きな活性化に～	フリージャーナリスト	浅岡 達夫	●	★	☆	
5月17日(土)	1	NEW 空気紡績機メーカーが語る紡績	村田機械(株)		森 昭二	●	★	
	2	羊毛繊維の構造とその特性	全国シロセット加工業協同組合		田中 孝幸	●	★	
	3	梳毛紡績(梳毛糸・紡毛糸の生産工程について)	JTCC 評議員		岡部 孝之	●	★	
5月23日(金)	1・2・3	糸の評価・繊維鑑別実習(糸の品質・繊維鑑別(IR・電子顕微鏡))	尾張繊維技術センター		職員	●	★	
6月6日(金)	1	NEW ファッション分野で使われる天然繊維	岐阜市立女子短期大学准教授		太田 幸一	●	★	☆
	2・3	インターンシップ	協力紡績企業			●	★	
6月14日(土)	1	羊毛・獣毛繊維の試験及び鑑定	(一財)ケケン試験認証センター		職員	●	★	
	2・3	様々なニットの基礎・応用	アトリエ・パウハウス		尾関 英治	●	★	
6月21日(土)	1・2・3	『マーケットイン』の先へ	国際ファッション専門職大学名誉教授		奥村 潔	●	★	☆
7月5日(土)	1・2・3	色彩(ムードボード作成)	名古屋芸術大学講師		櫻尾 聡美	●		☆
7月12日(土)	1	完成はない! ものづくりには	匠ネットワーク会長		足立 聖	●		
	2・3	試作開発実習①(グループに分かれて試作品のコンセプト検討)	匠ネットワーク			●		
7月26日(土)	1	テキスタイル業界の構造と課題	田畑委員会		田畑 敏文	●	★	☆
	2	NEW ファッションローの現状～事例から見る境界線	国際ファッション専門職大学教授		西村 雅子	●	★	☆
	3	NEW 藍染・ガラスによる有松絞り	蔵工房		早川 嘉英	●	★	☆
8月2日(土)	1・2・3	試作開発実習②(コンセプト検討・企画作成・使用原糸の発注)	匠ネットワーク			●		
8月9日(土)	1・2・3	新しい繊維産業の有り方	福井大学名誉教授		堀 照夫	●	★	
8月23日(土)	1	アパレル業界の構造と課題	田畑委員会		田畑 敏文	●	★	☆
	2・3	海外販売戦略の基礎知識	Muto Planning(株)		武藤 和芳	●	★	
9月6日(土)	1・2・3	試作開発実習③(整織(編)・企画検討)	匠ネットワーク			●		
9月12日(金)	1	ウールの魅力(羊の長い道のり)	(株)アトムズ		中川 文博	●	★	
	2・3	インターンシップ	協力織物企業			●	★	
9月27日(土)	1・2・3	織物の企画・設計・製織	名古屋学芸大学准教授		島上 祐樹	●	★	
10月4日(土)	1	NEW 繊維に携る人に必要な化学知識	FDC 職員			●	★	
	2・3	試作開発実習④(試作開発明細書・試作生地の依頼)	匠ネットワーク			●		
10月17日(金)	1・2・3	製織準備・織物実習(KES・綜統通し・組織分解・色糸効果)	尾張繊維技術センター		職員	●	★	
10月31日(金)	1	様々な意匠燃糸のしくみについて	小笠原(株)		山内 昭喜	●		
	2・3	試作開発実習⑤(試作開発明細書作成・JIS 試験)	匠ネットワーク			●		
11月1日(土)	1・2・3	試作開発実習⑥(試作開発明細書作成)	匠ネットワーク			●		
11月14日(金)	1	各種獣毛繊維の特性	(株)アトムズ		中川 文博	●	★	
	2・3	インターンシップ	協力縫製企業			●		☆
11月22日(土)	1・2・3	縫製の生産技術とその現状	元 JUKI(株)		山田 昭	●		☆
11月29日(土)	1・2・3	染色・機能加工とは何か	椋山女学園大学名誉教授		上甲 恭平	●	★	
12月6日(土)	1・2・3	試作開発実習⑦(試作開発明細書作成・ガーメント依頼)	匠ネットワーク			●		
12月11日(木)	1	後染め・整理仕上げ(毛織物などの様々な整理仕上げ方法について)	元倉敷紡績(株)		山内 勝博	●	★	
	2・3	インターンシップ	協力染色企業			●	★	
12月20日(土)	1・2・3	ファッションのこれまで・いま・これから	共立女子短期大学教授		渡辺 明日香	●		☆
1月10日(土)	1・2・3	試作開発実習⑧(全体のまとめ・成果発表会準備)	匠ネットワーク			●		
1月17日(土)	1	NEW 絞り染の国際戦略	(株)スズサン		村瀬 裕	●	★	☆
	2・3	NEW 有松絞りのワークショップ・オンラインによるドイツとの討論			村瀬 裕・村瀬 弘行	●	★	☆
1月吉日	1・2・3	NEW 試作開発ガーメント撮影 / 成果発表会準備				●		
2月吉日	JAPAN YARN FAIR & THE BISHU ～糸と尾州の総合展～							
3月吉日	修了式・成果発表会							
予備日 5/31(土)・6/28(土)・7/19(土)・8/30(土)・9/13(土)・10/18(土)								

Works

受講生の方々は勤務先（紡績・染色・織物・ニット）・職種、そして経験年数が非常にバラエティに富んでいます。繊維業界の異業種交流とも呼ばれ、各自が積極的に、かつ自由に学ぶ事ができます。



・・・インターンシップ・・・

それぞれの講義内容に沿って地元協力企業で行います。



・・・繊維鑑別実習・・・

IRや電子顕微鏡を使用した実習を行います。



・・・座学・色彩とファッション・・・

テーマについてムードボードを作成します。



・・・作品紹介・・・

インパナ塾では座学講座と並行して試作開発実習を行います。1つのテーマに沿って素材開発からゲームメントデザインの決定・製品制作までを行います。ここでは2024年度の作品を紹介いたします。



尾州のジャンプスーツ

尾州産地の水源である木曾川をモチーフに、水のきらめきやエネルギーを表現した。タテ糸にウール 2/48、ヨコ糸にウール 70%・ポリ乳酸 30%の混紡糸 (2/48) を用い、ジャガード織機で凹凸感のある柄を織り込んだ。片染めによってチャコールグレーの色合いに仕上げ、カジュアルな普段着としてのジャンプスーツを製作。着崩しやすいデザインに仕上げた。

カジュアルサマージャケット

ウール 70%、ポリ乳酸 30%の糸 (2/48) を使用し、「斜文織」と「横紗織」の2種類の織組織を組み合わせた。ポリ乳酸は染色せず、ウールのみを染める「片染め」の手法で染色を行った。仕上がった生地は毛羽を活かし、柔らかな風合いを持つ仕上がりとなった。「ジャケットに苦手意識がある人でも着たくなる」を目標に、カジュアルな春夏用のメンズジャケットをデザインし、自分だけが楽しめるディテールを演出した。



Circulating popcorn

(循環するポップコーン) / エコポコ

タテ編みのダブルラッセル機を用いてウール/PLA リングヤーン・ウール紡毛糸・PLA 繊維の3種類の糸で編み立て、タテ方向の安定性とヨコ方向の伸縮性を両立させました。さらに、縮絨加工をしてウールと PLA との収縮率の差を活用し、ポップコーンのようなイメージを生地に表現しました。「草木染めによるムラ染めを絞り染めした生地」と「無地」の生地の2種類の生地を組み合わせ製品に仕上げ、動きと表情を実現し、ニット特有の着やすさと柔らかさを持たせました。



自然に帰ろう

ポップコーンが熱によって弾ける様子をモチーフに、「固い考えや形も、何かのきっかけで熱量があれば変化できる」というメッセージを込めた。熱で縮みにくいウールと縮みやすいポリ乳酸、ポリウレタン糸を撚らし、織り上げた後に熱加工を施すことで、ポップコーンのような生成り色の生地を表現した。「年齢や体型を問わず、誰もが自信を持てる服」を目指し、製品を完成させた。

2025年3月

2025年3月吉日

日頃は、当団体の人材育成事業である「尾州インパナ塾」の実施について、ご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、「尾州インパナ塾」は厚生労働省の人材開発支援助成金（人材育成支援コース）の事業外訓練として、一定の条件を満たすことで訓練の受講料や訓練期間中の所定労働時間内の賃金の一部が助成対象となる場合があります。

申請にあたっては、訓練開始日から起算して1か月前までに職業訓練実施計画届等を労働局へ提出する必要があります。

制度の詳細については、愛知労働局あいち雇用助成室、社会保険労務士等にご相談していただければ幸いです。

2025年度尾州インパナ塾の募集要項の配布にあたり、一定の条件を満たすことで、厚生労働省の人材開発支援助成金（人材育成支援コース）の支給対象となる場合がありますことをご連絡いたします。

（公財）尾州ファッションデザインセンター（FDC）